

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 4月 2日(月)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 4月 2日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 6 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器バイパス流量指示計において、指示値不良(系統の状態に変化がないにも関わらず流量指示値が下降)が認められたため、当該指示計を点検・修理。	対象外	2018.4.6 再審議にて グレード変更 GⅢ→対象外
2	3号機	不活性ガス系窒素ガス常時補給用配管圧力調節弁バイパス弁において、弁シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、当該圧力調節弁設置配管の上流側の弁を閉し、窒素ガスの漏えいは停止。	GⅢ	
3	3号機	緊急時対応情報表示システムにおいて、「計算機軽故障」警報が発生し、緊急時対応情報表示システムサーバ2の通信障害を示す警報の頻発が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、サーバ1にて通信実施中。	GⅢ	
4	4号機	中央制御室遠隔操作監視装置モニター2において、表示画面が消灯している事が認められたため、当該モニターを点検・修理。なお、モニター1にて監視は可能。	GⅢ	
5	4号機	換気空調系原子炉建屋給気処理装置において、フィルターの詰まりが認められたため、当該フィルターを交換。	GⅢ	
6	3・4号廃棄物処理設備	雑固体廃棄物焼却設備空気混合部冷却空気流量発信器において、発信値不良(設備停止中にもかかわらず流量を発信)が認められたため、当該流量発信器を点検・修理。	GⅢ	